

## 久慈市における災害廃棄物の放射能濃度等測定結果

久慈市では、可燃物の災害廃棄物仮置場が市内3箇所に設置されており、このうち、広域処理の対象とされる可燃物の災害廃棄物については、平沢地区の仮置場から搬出し、滝沢村内の民間業者で破碎分別処理を行うこととなっています。

これらの廃棄物について、放射能濃度及び空間線量率を測定し、その結果が判明しましたので、公表します。

### 1 空間線量率

破碎分別後（滝沢村内民間業者）（平成24年8月9日三重県測定）

（単位： $\mu\text{Sv/h}$ ：マイクロシーベルト/時間）

場 所	測定結果
搬出前保管場所	0.044
敷地境界	0.040

（参考）久慈市仮置場（平沢）（平成24年8月9日三重県測定）

（単位： $\mu\text{Sv/h}$ ）

場 所	測定結果
仮置場廃棄物の山	0.050
敷地境界	0.082

（注）仮置場は工業団地用地であり、敷地境界では土地造成等による花崗岩の影響が考えられています。

### 2 放射能濃度

破碎分別後（滝沢村内民間業者）（平成24年8月12日三重県測定）

（単位： $\text{Bq/kg}$ ： $\mu\text{C}/\text{kg}$ ）

種 類	測定結果		
	$^{134}\text{Cs}$ (セシウム 134)	$^{137}\text{Cs}$ (セシウム 137)	$^{134}\text{Cs} + ^{137}\text{Cs}$
木くず	N.D. (<18)	N.D. (<16)	N.D. (<34)
プラスチック	N.D. (<11)	N.D. (<14)	N.D. (<25)

（注）繊維の測定必要量を確認することはできなかった。

（注）割合は、概観で9割以上が木くずで構成されているものと認められた。

（注）（ ）は検出下限値を示す。以下の表についても同じ。

（注）N. D. : Not Detected 測定できる最低値に至らず、検出できなかったこと。

(参考1) 久慈市仮置場(平沢)(平成24年8月12日三重県測定)

(単位:Bq/kg)

種類	測定結果			割合(%)
	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>134</sup> Cs + <sup>137</sup> Cs	
木くず	N.D. (<15)	N.D. (<17)	N.D. (<32)	87.5
プラスチック	N.D. (<18)	N.D. (<14)	N.D. (<32)	9.4
繊維	23(<11)	37(<11)	60(<22)	3.1

(注) 久慈市仮置場(平沢)から破碎分別を行い、土砂等が除去されたものが広域処理の対象とされています。

(注) 紙類、わらについては、採取地点において確認されなかった。

(注) 割合は岩手県災害廃棄物処理詳細計画(平成24年5月)の比率による。

(参考2) 久慈市仮置場(平沢)(平成24年5月岩手県測定)

(単位:Bq/kg)

種類	測定結果			割合(%)
	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>134</sup> Cs + <sup>137</sup> Cs	
木くず	N.D. (<15)	N.D. (<15)	N.D. (<30)	87.5
プラスチック	N.D. (<18)	N.D. (<19)	N.D. (<37)	9.4
繊維	16(<16)	30(<18)	46(<34)	3.1
紙類	N.D. (<18)	N.D. (<20)	N.D. (<38)	0.0
わら	N.D. (<16)	N.D. (<16)	N.D. (<32)	0.0

(注) 割合は5mm未満細塵を除いた可燃物で算出した。

(参考3) 久慈市仮置場(平沢)(平成23年11月岩手県測定)

(単位:Bq/kg)

種類	測定結果			割合(%)
	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>134</sup> Cs + <sup>137</sup> Cs	
木くず	N.D. (<18)	N.D. (<20)	N.D. (<38)	—
プラスチック	N.D. (<19)	N.D. (<17)	N.D. (<36)	—
繊維	N.D. (<20)	N.D. (<17)	N.D. (<37)	—
紙類	N.D. (<17)	N.D. (<17)	N.D. (<34)	—
わら	N.D. (<17)	N.D. (<19)	N.D. (<36)	—